

施策番号	施 策 名	予算額(百万円)	
133	スポーツの振興	2,095	
<p>【2010年度の目標】</p> <p>住民は、それぞれの好みや年齢に応じて、いろいろな施設で自分にあったスポーツ・レクリエーション活動に気軽に参加できるようになっています。このことは、スポーツのすそ野の拡大にもつながり、競技力も向上しています。</p> <p>すべての住民が、年齢や体力に応じて、身近なところでスポーツに親しんでおり、それぞれの地域が総合型スポーツクラブを運営し、支えています。</p>			
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
総合型地域スポーツクラブを設置している市町村数	0	0	6市町村 (26市町村)
地域スポーツクラブ延加入人員数	約 15万人	139,653人	約16万人 (20万人)
住民一人あたりの休日におけるスポーツ時間	26分	-	31分 (40分)

これまでの取組

県民がスポーツに親しむ場としての総合型地域スポーツクラブ育成のため、スポーツコミュニティモデル事業を9市町で実施するなど、市町村に設立推進を働きかけ、12年4月に県内で初めて明和町に設立されました。また、場の確保のため県立学校体育施設の開放を行ってきました。

平成11年度県民体育大会・県スポレク祭を統合し、新しく「みえスポーツフェスティバル」を開催しました。平成12年度は次年度開催予定の全国スポレク祭関連事業との連携・充実を図り、平成11年度は統合前より6千人多い2万3千人の県民の参加を得ました。

競技力向上特別対策事業により、選手強化を図り、目標である国体の総合成績20位台前半に向け取り組んできました。

平成13年度の取組

平成13年度においては、県民の生涯スポーツの場の提供やスポーツ人口の拡大を図るとともに、平成14年度から完全学校週5日制が実施される中で、県民や子どもが自由時間の有効活用を図る場として総合型地域スポーツクラブの育成を図ります。

また、学校体育施設、公共スポーツ施設を拠点として、優秀な指導者のもとに、地域指導者の養成とジュニア期から段階的に能力をアップさせていく一貫指導システムの構築を目指します。

生涯スポーツの普及・振興のため、平成13年11月10日から13日まで「第14回全国スポーツ・レクリエーション祭」を開催します。

主な事業

1 いい汗 いい顔・さわやかスポーツ事業 (20,639(16,599)千円)

【(101)いきいきスポーツライフ事業】〔教育委員会〕

県民の多様化したスポーツニーズに応え、だれもが、生涯の各時期にわたって、いつでも、どこでも、主体的にスポーツに親しめるよう、スポーツの場を提供し、指導者の養成と資質の向上を図り、スポーツの普及を行います。

2 総合型スポーツクラブ育成事業 (111,019(76,354)千円)

【(101)いきいきスポーツライフ事業】〔教育委員会〕

地域住民が地域の拠点施設でスポーツ活動ができる複数の種目からなる総合型の地域スポーツクラブの育成を市町村とともに推進します。

また、県内の学校施設、公共スポーツ施設を拠点として、優秀な指導者のもとに、地域指導者の養成とジュニア期から段階的に能力をアップさせていく一貫指導システムを構築し、総合型地域スポーツクラブを担っていく人材を育てます。

- 3 みえスポーツフェスティバル開催事業 (12,688(12,688)千円)
【(501)スポーツ活性化事業】〔教育委員会〕
広く県民にスポーツ・レクリエーションの場を提供し、その普及・振興をはかることにより、豊かなスポーツライフの実現を図ります。
- 4 ヒューマンウェア事業 (2,236(1,116)千円)
【(501)スポーツ活性化事業】〔教育委員会〕
青少年があこがれる講師を招き、スポーツ教室を開催するとともに、日独スポーツ少年団同時交流事業を行います。
- 5 スポーツ情報発信事業 (8,758(8,758)千円)
【(501)スポーツ活性化事業】〔教育委員会〕
本県のスポーツ情報を収集し、TV放映やインターネット等により発信します。
全国大会等で優秀な成績を収めた選手を顕彰します。
- 6 選手派遣事業 (101,724(101,724)千円)
【(501)スポーツ活性化事業】〔教育委員会〕
国体、東海ブロック、全国スポレク祭に選手を派遣し、本県選手の活躍により、県民のスポーツに対する興味・関心を高め、スポーツの普及・振興を図ります。
- 7 関係団体育成事業 (50,094(50,094)千円)
【(501)スポーツ活性化事業】〔教育委員会〕
三重県体育協会及び三重県武道振興会の活動を助成し、本県のアマチュアスポーツ全体の振興及び武道の振興を図ります。
- 8 全国スポーツ・レクリエーション祭開催事業 (693,358(693,358)千円)
【(201)スポーツ・レクリエーション祭の開催事業】〔教育委員会〕
生涯スポーツの普及・振興のため、平成13年11月10日から13日まで「第14回全国スポーツ・レクリエーション祭」を開催します。

主な見直し項目

「いい汗・いい顔・さわやかスポーツ事業」は、レクリエーションスポーツに加えて、競技スポーツに係る未普及スポーツ種目の普及事業を統合。

「総合型スポーツクラブ育成事業」は、総合型地域スポーツクラブの育成を目的に、市町村に対して県が補助するスポーツコミュニティモデル事業及び国が補助する市町村生涯スポーツ振興事業に加えて、一貫指導システムを構築するためのステップアップシステム推進事業及び地域強化拠点整備事業を統合。

「スポーツ情報発信事業」は、競技力向上特別対策事業の中の、調査・顕彰事業、県スポーツ賞及び各種社会体育大会補助負担金を統合。